

令和5年度 第11回豊田市藤岡地域会議 議事録

開催日時	令和6年2月29日(木)	開会	閉会
		19時00分	20時30分
会場	藤岡交流館 多目的ホール		
出席者	委員 15名出席(欠席者:中根委員、細野委員)		
	藤岡支所 山田支所長、佐藤副支所長、林担当長、内野書記		
次第	1 「豊田市民の誓い」唱和 2 開会 藤岡地域会議会長あいさつ 3 協議 (1) 地域会議の活動の振り返り (2) 次期地域会議に期待すること 4 報告 (1) 委員からの報告(各団体の活動など) (2) 藤岡地区区長会との合同研修会について		

■議事(要約)

3 協議

(1) 地域会議の活動の振り返り

第9期地域会議で取り組んだ「諮問答申」及び「提言」について振り返った後、地域会議で印象的だった内容について意見交換を行った。主な意見は以下のとおり。

- ・市長との意見交換での、市長の「ないものを、あるもので補う」という言葉が印象に残っており、とても難しいことだと思いつつ同時に、地域が主体となって知恵を出しながら努力しなければならないと感じた。
- ・任期中に諮問答申を2回経験でき、初めはどちらも難しい内容に感じたが、皆で意見を出し合い、最後には良い方向でまとめることができた。

(2) 次期地域会議に期待すること

会長から、藤岡地区の「安心・安全なまちづくり」について、継続的に議論をしてほしいという説明があった。また、答申でまとめた「藤岡ライフ」の実現に向けて、市長発言にあった「支所周辺の拠点性の向上」についても、次期地域会議での検討をしたらどうかと提案があった。

その後、支所周辺の拠点性の向上について、意見交換を行った。主な意見は以下のとおり。

- ・地域の農産物が自由に販売できるマーケットを開く。
- ・自分の地域を考える際に、まず他の地域について知る機会が必要。そうすることで、地域に足りないものが見えてくるのではないか。

- ・足助や小原でのイベント開催時、通過点としての藤岡を、さらに立ち寄りスポットとしてPRしていく。
- ・10～20年先のことを考え、足助の紅葉や小原の四季桜のような取組を今から作っていく。
- ・SNSなどを活用して藤岡の情報発信を行い、支所や交流館周辺の利活用を広める。

4 報 告

(1) 委員からの報告（各団体の活動など）

藤岡地域バス運営協議会から報告があった。

(2) 藤岡地区区長会との合同研修会について

2月17日（土）の藤岡地区区長会との合同研修会について、会長から報告があった。

【今後の開催予定】

第12回地域会議（3月14日（木）午後7時から藤岡交流館 多目的ホール）